

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災訓練は回数を重ねているが、実際、災害が起きたときの食料の備蓄、必要と思われる備品の準備ができていない。	災害時における 食料及び備品の確保	運営推進会議、災害対策委員会、介護ミーティングなど、多彩な角度から意見を出し合い、備蓄の検討をしていく。	12ヶ月
2	2	盆踊り、文化祭、防災訓練など、地域行事に参加できるようになったが、日常的な交流は、まだできていない。	地域の方との日常的な交流	さらにこまかい行事にも参加していく為、地域の役員、民生委員からも情報をもらい、多くのかかわりをもっていく。	12ヶ月
3	13	チームとしてのケアができていない。	同一方向を向いたケア	内外の勉強会への積極的参加 及び 職員個人が提起する勉強会の取り組み。	12ヶ月
4	4	グループホームの存在や、認知症の理解を地域へ広めていく。	何らかの形で、広報活動をする。	運営推進会議より、検討し 発信していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。